



# RODI GRAFITE

ロディ・グラファイト

## 取付・取扱 説明書

ご使用前に必ずお読みください。

この説明書は、ロディ・グラファイトを安全に組立て、取扱うためのものです。説明書に従って組立ててください。万一、無視された場合、破損や怪我などの原因になる場合もあります。不明な点がありましたら、取扱店にご相談ください。



この警告/重要マークが付く説明内容には、特に注意を払ってください。ただし、このマニュアルのその他の説明が重要ではないということではありません。

**重要**

このマニュアルは今後、必要なときのために大切に保管してください。

### < 安全のための重要な説明 >



以下の部分にご注意ください。

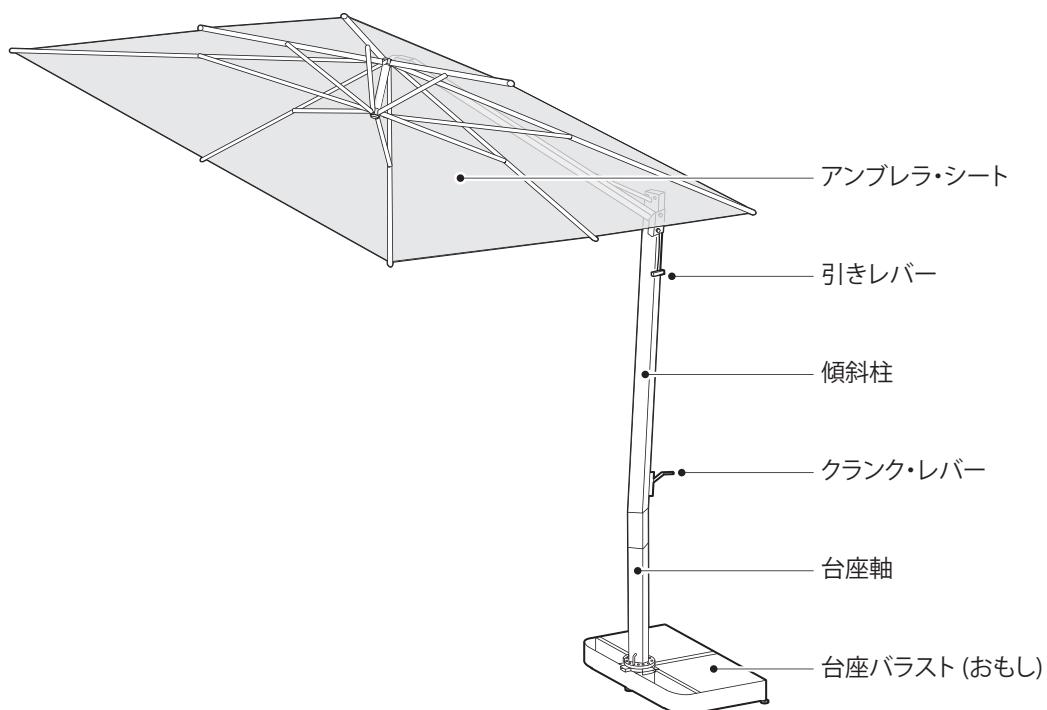
#### 1. 説明

この説明内容を良くお読みになって施工してください。説明内容に沿って組立て施工をされなかった場合、怪我や破損の原因になることがあります。ご使用に際しては、説明書をよく読んでください。

#### 2. 警告

このロディ・グラファイトは、悪天候のための物ではなく日除け用です。強風や雷雨、豪雨や雪のときは、アンブレラ・シートを開じて台座から取外し移動させてください。台座は、平らで安定した所（例：コンクリート等）に設置をしてください。芝・土等、柔らかな所への設置は転倒の原因となります。

また、台座は最低210 kgのバラスト（石などのおもし）で安定させてください。クランク・レバーは常に取外し、お子様から遠ざけて保管してください。

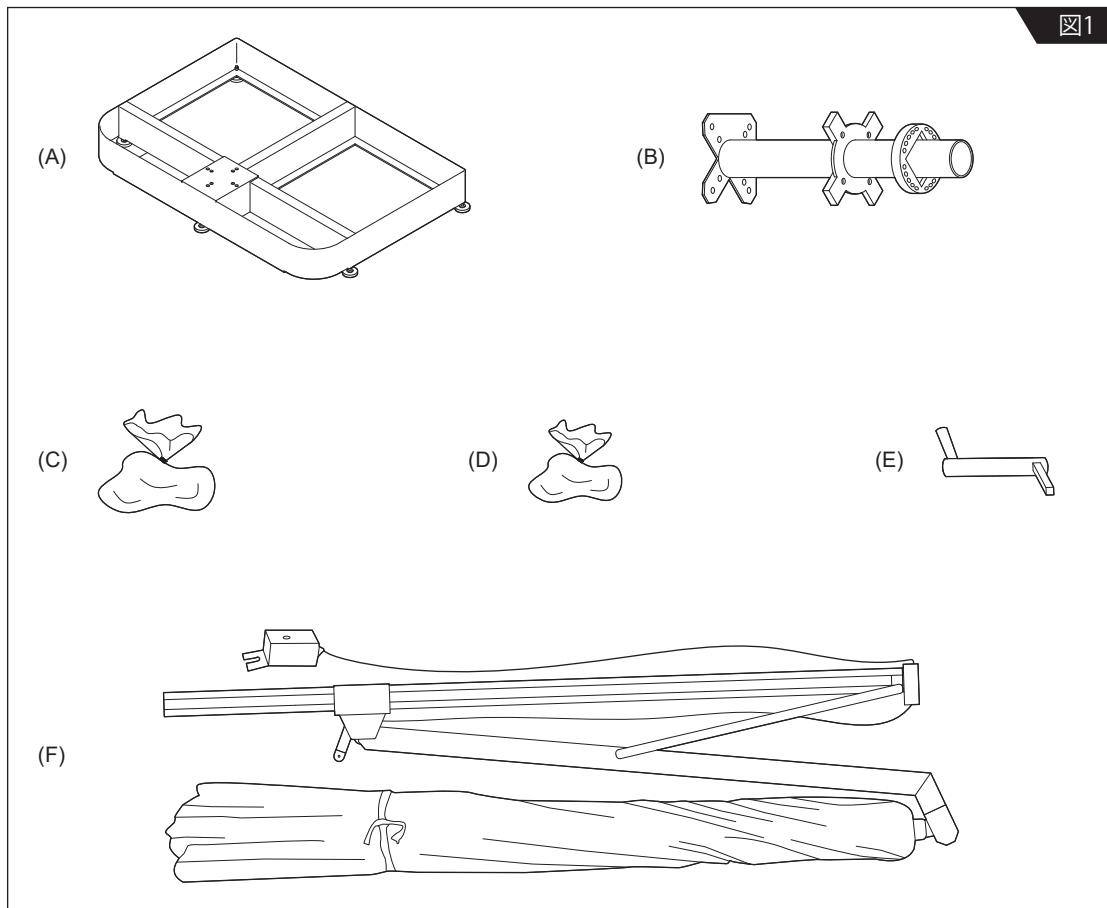


## &lt;組立説明書&gt;

## 構成部品 (図1参照)

- A : 台座枠
- B : 台座軸
- C : 工具類袋 (ベース用)
- D : 工具袋 (パラソル用)
- E : クランク・レバー (操作ハンドル)
- F : アンブレラ・シート

図1



### 台座組立て (図2、図2a、図2b参照)

1. 工具類袋 (C) から、組立て用の付属部品等を取り出す。
2. 台座枠 (A) を地面から持ち上げ、4つの穴にボルト (a) を差込む。
3. 台座軸 (B) と台座枠 (A) の位置を合わせ、4本のボルト (a)・ワッシャー・ナットを使い固定する。



台座のボルト (a) は下側から差込み、強く締めてください。

4. アジャスタ (G) を台座枠に差込み、地面に接する位置に調整する。
5. 台座軸 (B) に、四角リング台座・四角リングを図2の順に入れ、穴に回転止めピン (H) を差して固定する。
6. 台座用かぎレバー (I) を使い、下図の順番・方向で石板を配置する。(図2、図2b)



● 石板の重量は、最低210 kgにしてください。

● 台座用かぎレバーをご使用の際、滑ることがありますので、取扱いにご注意ください。

図2

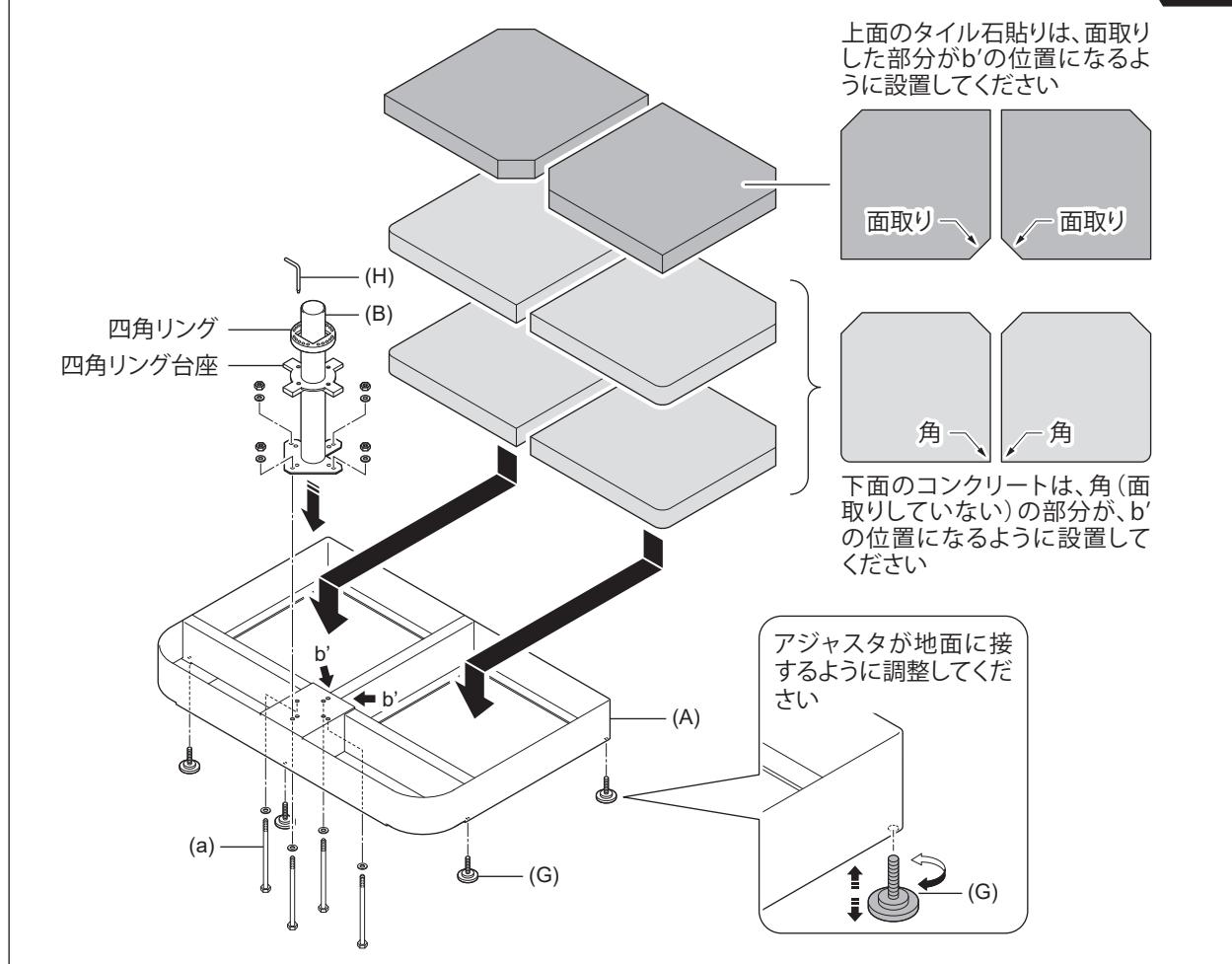
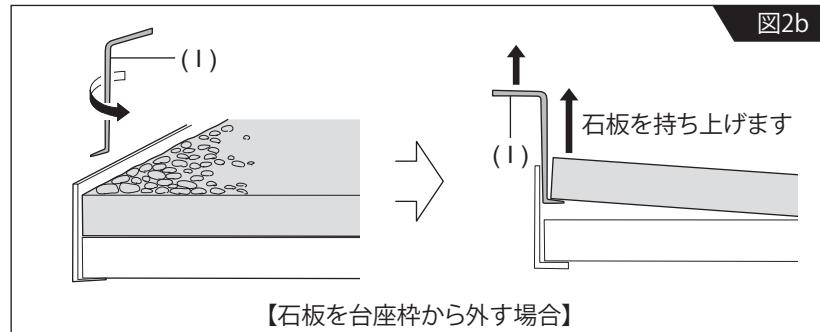
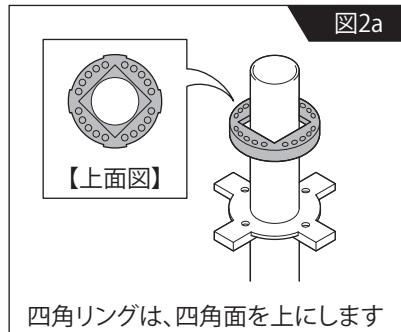
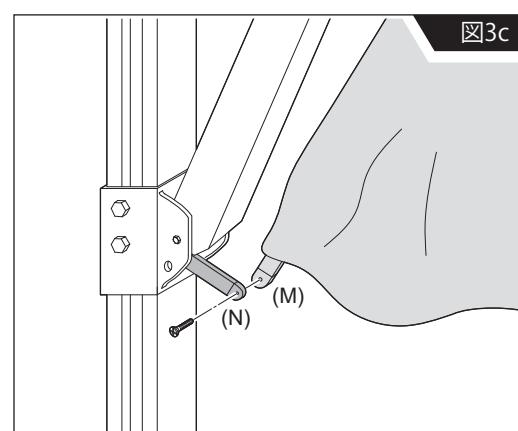
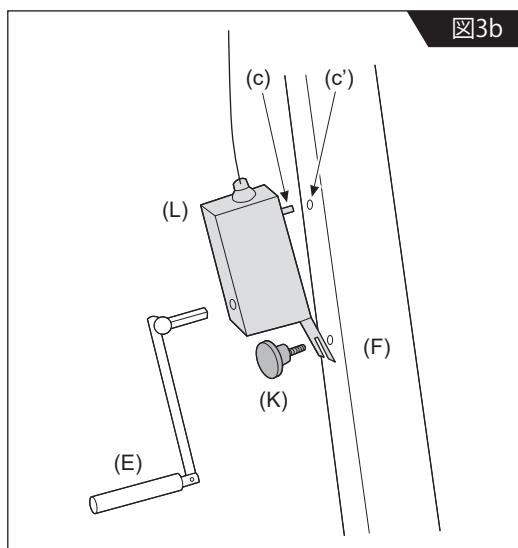
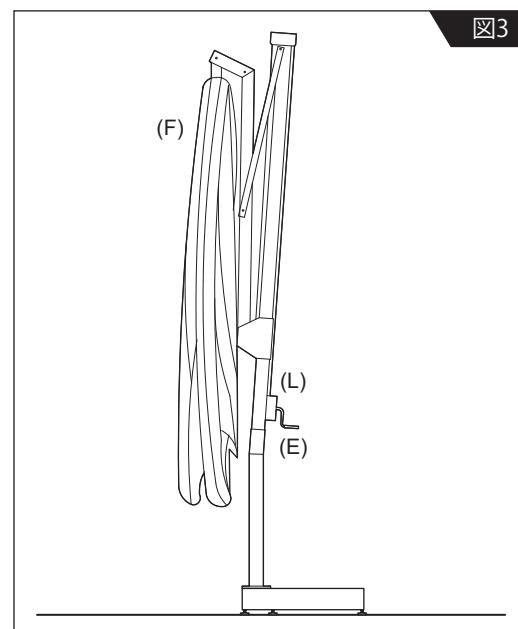
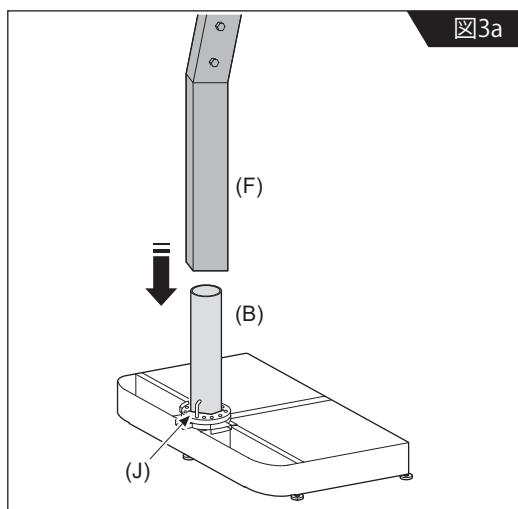


図2a



**構造組立て説明 (図3、図3a、図3b、図3c参照)**

1. (図3a) のように、アンブレラ・シート (F) を台座軸 (B) に差込む。
- 重要** アンブレラ・シート (F) は、樹脂部の四角リング (J) に位置を合わせ、底に突き当たるまで差込む。
2. (図3b) のように、つまみボルト (K) をアンブレラ・シート (F) の支柱のネジ穴に半分程度はめ込む。
  3. ウインチ (L) の突起部分 (c) を支柱の小穴 (c') にはめ込み、つまみボルト (K) をしっかりとねじ止めする。(図3b)
  4. ウインチ (L) の下部角穴に、クランク・レバー (E) を差込む。(図3b)
  5. アンブレラ・シートの骨 (M) とリブ (N) を、付属のネジで固定する。この段階で、ロディのご使用が可能になります。



## &lt;ロディ・グラファイトの使用方法&gt;

## アンブレラの開き方(図4、図5、図5a、図6参照)



開閉方向が逆だと、事故や故障の原因になりますので十分ご注意ください。

**重要** アンブレラ・シートを開く前に、シートのねじれをなくしておく。アンブレラを開くためには、ワインチ(L)のクランク・レバー(E)を時計回りの方向に、機構に負担のかからないようにゆっくりと回す。

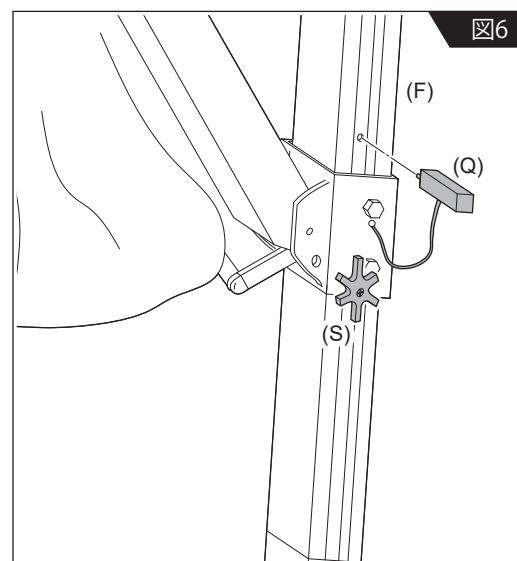
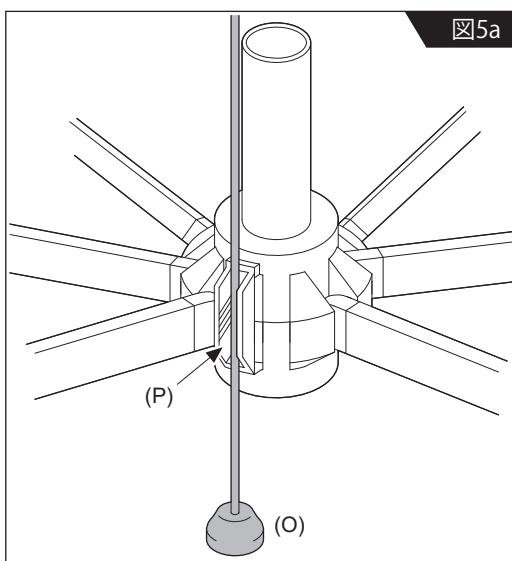
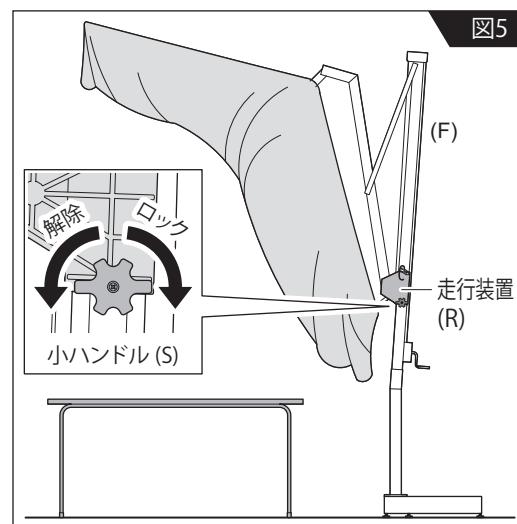
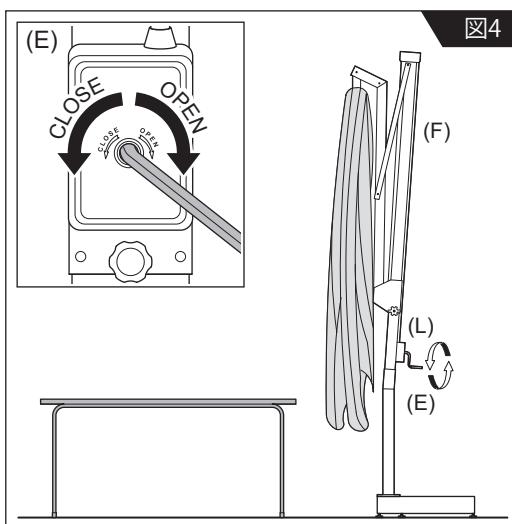
**重要** アンブレラ・シートを全開したら、(図5a)のように、ワイヤー(O)を安全止め装置(P)に差込む。こうすることで、アンブレラが突然閉じてしまうことを防ぎます。

アンブレラ・シートを開く際、下に置かれている家具等が妨げになるときは、以下(1. 2.)の操作を行う。(図4, 5, 6)

1. アンブレラ本体(F)の支柱側面の穴に、引きレバー(Q)のピンを差込み、クランク・レバー(E)を時計回りに回しながら開く。(図4, 6)
2. アンブレラの骨が家具等の高さを越えた所で、アンブレラ本体(F)の支柱側面の穴から、引きレバー(Q)のピンを外す。(図5, 6)

**重要** 小ハンドル(S)のロック解除は、引きレバー(Q)を引きながら行ってください。

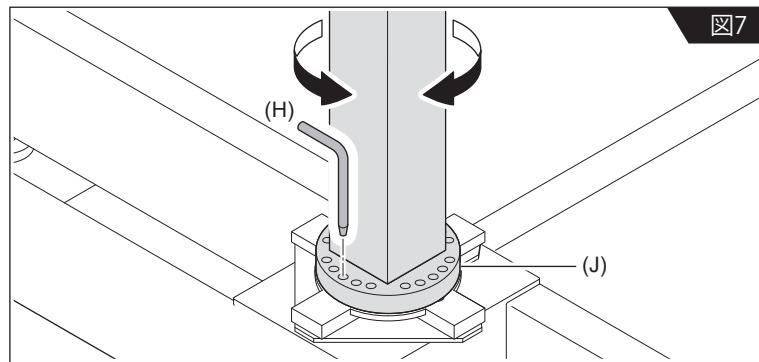
**重要** アンブレラ・シートを閉じるときは、引きレバー(Q)を引きながら、クランク・レバー(E)を反時計回りに回して閉じる。



### アンブレラ台座回りの回転 (図7参照)

(図7) のように、12箇所ある方向付けの四角リング (J) の、いずれかの位置に回転止めピン (H) を差込み固定することで、台座回り360度を回転させる構造になっている。

**重要** 回転止めピン (H) は、方向付けの四角リング (J) の穴と台座支柱の穴を合わせてから差込む。

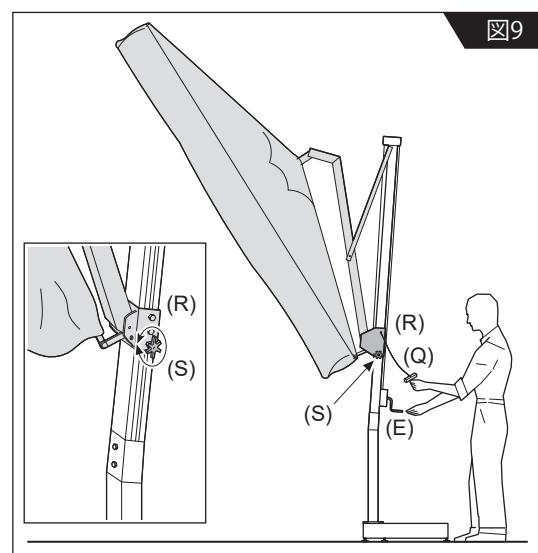
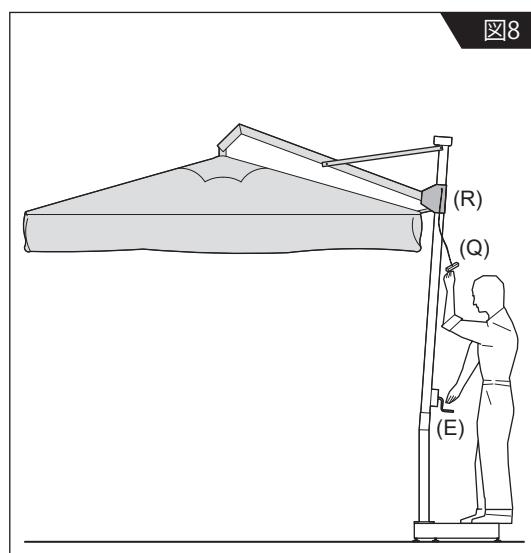


### アンブレラの傾斜 (図8、図9参照)



傾斜の操作は、必ずアンブレラが開いているときに行ってください。

1. クランク・レバー (E) を反時計回りに回し、同時に引きレバー (Q) を下方へ引きます。走行装置 (R) が下方向へ下がり、アンブレラは傾斜する。(図8)
2. アンブレラが希望の傾斜になった所で、小ハンドル (S) を時計回りに回して締め、走行装置 (R) を固定する。シートのテンションが必要なときは、クランク・レバー (E) を時計回りに回す。(図9)
3. アンブレラを水平にするには、小ハンドル (S) を反時計回りに回してゆるめ、走行装置 (R) の固定を解除してからクランク・レバー (E) を時計回りに回す。



## &lt;メンテナンスと保護&gt;

## ■ 本体からのアンブレラの撤去(図3c、図10、図11参照)

**重要** 操作の前に、アンブレラを水平位置にし、アンブレラ・シートを閉じておいてください。また、ネジをゆるめて本体接続の取付部(N)から、骨(M)を外しておいてください。(図3c)  
再組立てのために、ネジは骨(M)に止めておいてください。

1. ボルト(T)を外してワイヤー(O)をゆるめます。(図10)
2. 再組立ての際に、本体シート管(U)からワイヤー(O)を抜きとるために、先端の結び目をほどいておいてください。
3. アンブレラ本体(F)からボルト(V)を外し、ワイヤー(O)を本体シート管(U)から抜き取ります。(図11)
4. 再組立ての際は、前述工程をさかのぼり組立ててください。



針金等は付属していません。必要に応じてご用意ください。

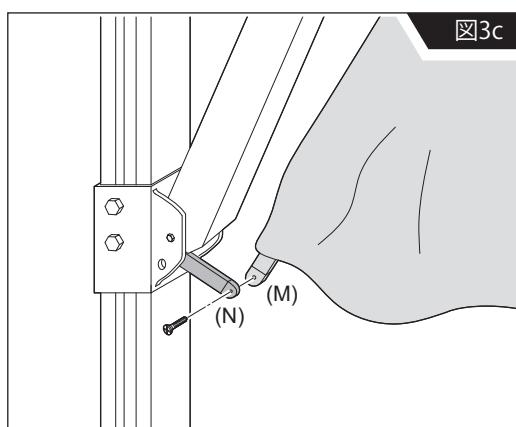


図3c

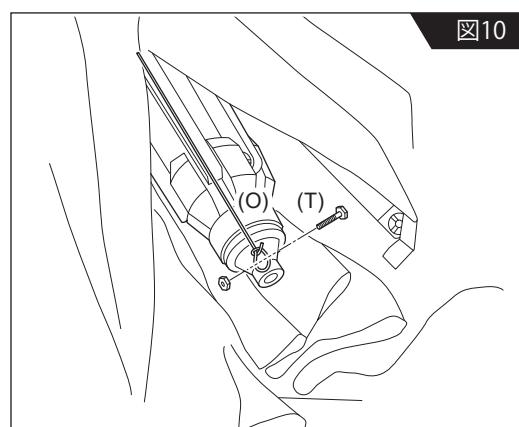


図10

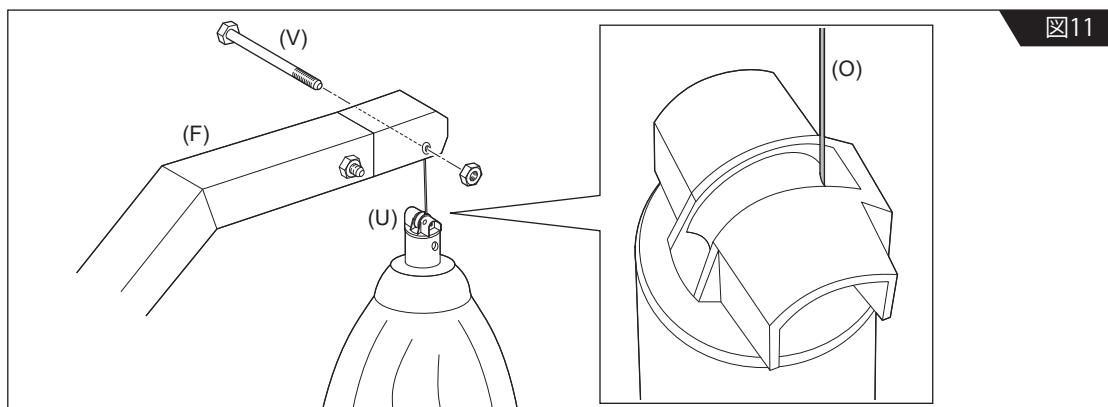


図11

## ■ アンブレラからのシートの撤去(図12参照)

1. クリップバネAを、平座金下のシャフトから取外してください。(すべての骨)
2. アンブレラ本体(F)支柱からシート管付属金具(U)を取り外し、シート管からシートを取り外します。
3. シートの再取付けは、前述工程をさかのぼり取付けてください。



アンブレラを開く前に、シートと各部品が確実に固定されていることを確認してください。

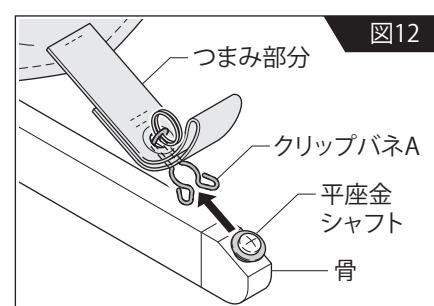
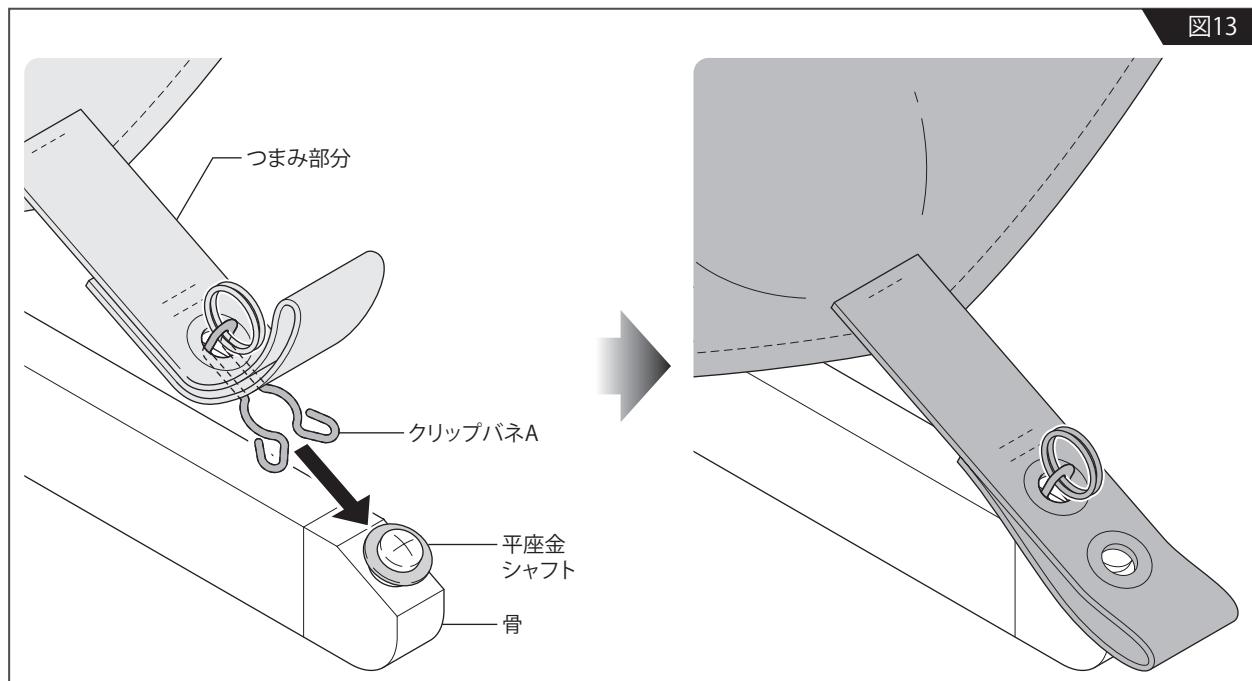


図12

### キャンバスの組付け (図13参照)

強風時、キャンバスが外れる構造となっています。  
キャンバスが外れた場合は、以下の手順でキャンバスを組付けてください。

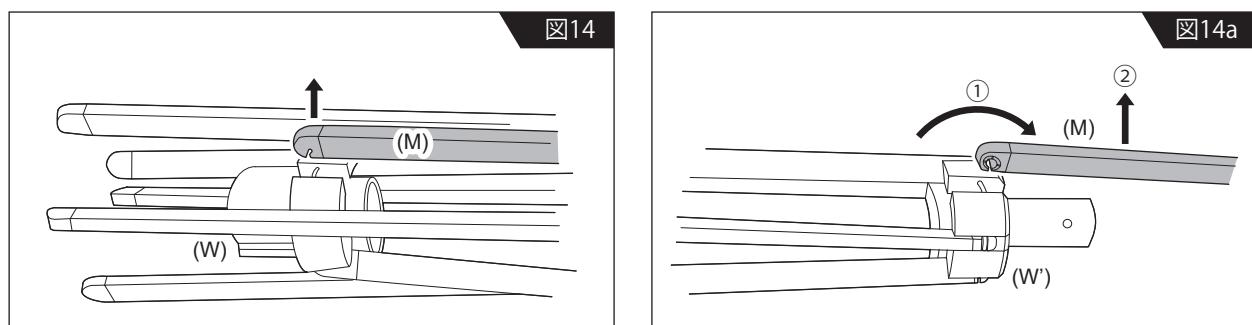
1. クリップバネAを、平座金下のシャフトに差込みます。(図13)
2. 他の骨も同様に施工します。



頻繁にキャンバスが外れるような場合は、パラソルを閉じてください。  
パラソルが破損する場合があります。

### アンブレラの骨の交換 (図14、図14a参照)

1. (図14) のように、交換する骨 (M) を下部の輪形 (W) から、力を入れて上方向に引き抜く。
2. 骨 (M) を①のように180度回し、上先端部の輪形 (W') から、②のように力を入れて上方向に引き抜く。(図14a)
3. 骨を交換し、前述工程をさかのぼり組付けてください。



### シートの洗濯

1. アンブレラ本体からシートを外す。
2. シートは30°Cのぬるま湯で、中性洗剤を使い手洗いする。
3. シートを陰干しで乾かし、アイロンはかけない。
4. アンブレラ本体にシートを再び取付ける。

### 季節終わりの撤去と保管方法

季節の終わりにロディ・グラファイトを撤去する際には、本体を濡らした布で拭いたあと乾かしてください。



本体構造が完全な状態かを確認する。  
部品の損傷を確認した場合には、購入先に必要な交換部品に関してお問合せをしてください。

上塗装がはげた場合には補修してください。冬の期間中のロディ・グラファイトは、乾燥した場所に保管してください。



キャンバス部のカビ、各金属部の錆による損害を防ぐためにも、ロディ・グラファイトを濡れた状態、または湿ったままでの保管は避けてください。

## &lt;アフターサービスについて&gt;

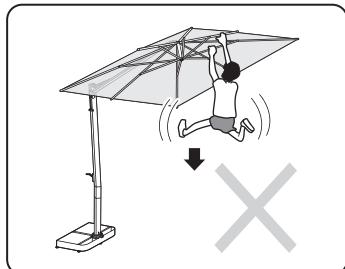
## アフターサービスについて

- アフターサービスのご依頼・ご相談は、お買い求めの販売店までご連絡ください。
- お取扱いまたはお手入れが適当でないために生じた補修および部品交換などは、有償となる場合もありますのでご了承ください。
- 製品の改良のため、予告なく仕様を変更する場合がございますので、予めご了承願います。

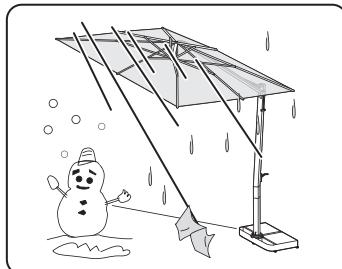
## その他

- この商品は、正しく取付け・ご使用にならないと、大きな対物・人身事故につながる恐れがあります。取付け・ご使用の際には、この説明書をよく読み正しく使用してください。
- この説明書に従わず、お客様の不注意による商品故障・事故につきましては、弊社は責任を負いかねる場合があります。予めご了承ください。

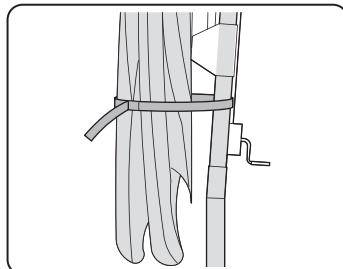
## 製品使用上の注意事項



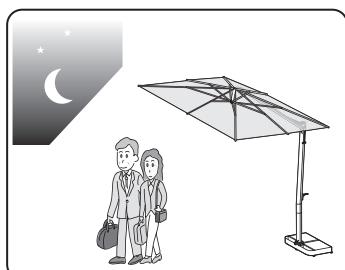
**警告** 柱やシートにぶら下がったり、本品に植木鉢等重いものを吊り下げたりしないでください。



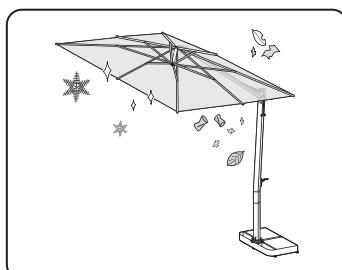
**警告** 強い風雨のとき、積雪の際にはパラソルを収納してください。



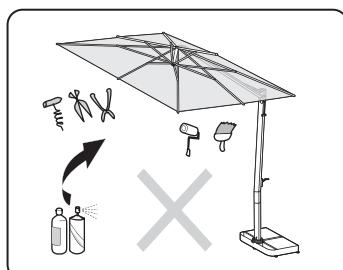
**警告** パラソル収納時は、アンブレラ・シートと支柱と一緒に収納ベルトで固定してください。



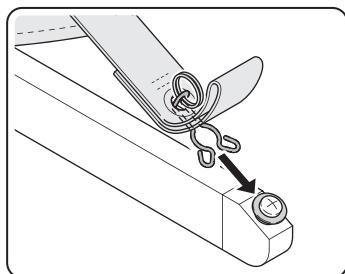
**警告** 夜間や外出の際には、急な天候の変化により本品を破損する恐れがありますので、必ずパラソルを収納してください。



**警告** パラソルが凍結している場合には溶けるまで待つてから操作してください。またゴミ等がある場合には、取り除いてください。



**警告** 化学薬品は変色などの原因になりますので洗い流してください。また独自の判断で本品の強度が落ちるような変更はしないでください。



**警告** 風によりバネクリップが外れた場合は、図のように組付けてください。

●パラソルを移動させる際は、台座から取外して移動させてください。

●パラソルに接触するような、火気の使用を行なわないでください。火災の原因になります。

●定期点検を行ない、不具合箇所を発見した場合は使用しないでください。

●破損・不具合等により、本体構造が完全な状態でない場合は、使用しないでください。